

2018年1月29日配信【No.16】 <<配信枚数 1枚>>

高齢者対象の交通安全教室に協力 ～薬学部の学生が「薬と運転の危険性」を講義～ 【2月6日 グリーンピアせとうち】

広島国際大学（学長：焼廣益秀）薬学部は、広島県広警察署（署長：檀上憲一）が2月6日に開催する「高齢者交通安全教室」に協力します。この安全教室は、高齢者の交通死亡事故防止を目的に、地元住民のうち特に高齢者を対象に開催するもので、安全運転サポート車の体験乗車などを実施するほか、同学部の学生が「薬と運転の危険性」をテーマに講義します。

講義は、薬学部として地域に貢献できればと、学生20人が参加。高齢者にも分かりやすいように図や文字を大きくするなど、工夫しながらパンフレットを制作しました。将来薬剤師として、高齢者の相談に応じる機会が多い学生にとって、実践的な学びの機会にもなります。

つきましては、開催概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお祈いします。

.....【開催概要】.....

1. 開催日：2018年 2月 6日（火）10：00～
2. 場所：グリーンピアせとうち駐車場（呉市安浦町三津口326-48）
3. 主催：広警察署、広島国際大学、広交通安全協会安浦支部、呉市安浦地区交通安全推進協議会
4. 参加者：地元の高齢者約100人
5. 内容：①広島国際大学薬学部学生による講義
薬が運転に与える影響について、「薬と運転の危険性」と題し簡単に紹介するもの
②安全運転サポート車の体験乗車
障害物を設置したコースで、安全運転サポート車をダイハツ担当者が運転し、衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置の効果を参加者に体験してもらうもの
③高齢運転者ドック
高齢者がコースを運転し、その運転について警察官が講評するもの
④交通安全体験車「ヒコア」号の体験
交通安全機器の体験で交通ルールの理解や加齢に伴う身体的機能の低下を把握してもらうもの
6. その他：荒天の場合は中止とします。

■取材の申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先

広島県広警察署 交通課（加本） TEL：0823-75-0110

学校法人常翔学園 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102 携帯：090-3038-9927